

FC バモス 12・1月のお知らせ

～2018年 FC バモス始動！！～

1 / 6 (土)

日吉小学校練習

対象・・・中学年の部 県大会メンバー (3, 4年生選抜メンバー)

場所・・・日吉小学校

時間・・・9:00～12:00

連絡事項

【日産カップ争奪 第44回 神奈川県少年サッカー選手権大会】

以下の日程で行われていきます。

[地方大会] : 2018年(平成30年) 1 / 13日(土)、14日(日)、21(日)

[中央大会] : 2 / 4日(日) 【低学年1、2回戦】

2 / 11日(日) 【高学年1、2回戦】

2 / 12日(月:祝) 【低・高学年 準々決勝 準決勝】

2 / 18日(日) 【低・高学年 三位決定戦 決勝】

応援よろしくお願ひ致します。(^^) v

報告事項

【第13回朝日新聞杯3年生サッカー大会】(3年生)

《バモスブルー》 Rブロック (1勝2敗 3位)

vs FC青空 3-1○ vs Kウィングス0-3● vs 下河原NSC2-6●

* 6年生のお兄さんコーチや2年生のパワーを合わせながらですが、みんなからリーダーに選ばれた3年木月トリオを中心にゲーム中だけでなく準備など自分達でやれる事も少しずつ出てきました。

試合前の明るくのびのびと楽しむ姿が印象的で優勢に進んだ初戦はゲーム中も明るさを忘れなかったのですが、相手との力関係によっては必要以上に恐れてしまい、守るだけになってしまったり、ボールに関わろうとしない事には大きな課題を感じました。

少しずつ相手との力関係や自分の立ち位置に気付いてくる時期だと思ひます。

現状を認識し出た結果を受け止める事は絶対に必要です。一方で恐れずチャレンジする事でしか成長は無いと思ひます。チャレンジし、失敗する中で成功への足掛かりを掴み遅く成長していく姿を楽しみにしています！

《バモスイエロー》 Eブロック (1勝1敗1分け 2位) → 決勝トーナメント進出
vs エンジョイR 0-1● vs シェルズ 4-2○ vs さぎぬまY 2-2 △
[決勝トーナメント]

1回戦 vs 多摩 JrSC 不戦勝 2回戦 vs 犬蔵オレンジ 0-3●

*攻めること、守ることがどちらか一方になるのではなく、両方を意識してプレーしようと臨んだ大会でした。

試合立ち上がりにボールや相手に対応することがぎこちなく、押し込まれたり、失点したりとする試合が続いた予選となりましたが、終了の笛がなるまで攻めることを諦めなかったことが予選突破へと繋がりました。

決勝Tでは球際に粘り強く対応する選手を中心に試合展開が進みましたが、後半、球際から離れた味方と連携するようになった相手に対応することが遅くなり、失点を重ねてしまいました。

自分のストロングポイント(ボールを強く蹴れたり、前に運んだり、相手のボールを奪取する力など)に気づいたり、身に付けることができたりと試合数をこなす中で培われたこと、「連携」をする際の正確さが必要だと感じられたことは大きな収穫となりました。更なる成長を楽しみにしています(^o^)

両チーム共に保護者の皆様が最後まで温かく見守っていただきました。
ありがとうございました!

【新町ジュニアーズカップ(招待杯)】(6年生)

予選 vs 東門前FS 2-2△ vs 新町ジュニアーズV 0-5● vs 宮崎サンキッズ 1-0 ○
決勝T vs 新町B 0-1● vs 多摩 JrSC 1-3● vs 下野谷レッグス 1-1 (PK 1-2)●

*球際への責任をいつも以上に感じられた大会、そして、自分のプレーが攻めにも守りにも大きく影響することを得点や失点の中で、ボールを保持する中で多く感じるようになってきたのではないのでしょうか?

今の自分に何が必要かを感じる事、チームメイトと感じられたことが今大会に参加した選手たちの今後のサッカーへの取り組みに大きく影響してくれることを期待しています!!

【第41回 全日本少年サッカー大会 神奈川県大会】(6年生)

2回戦 vs 座間相模野 1-1 (PK 2-1) ○
3回戦 vs 横須賀シーガルズFC 0-3 ●

*会場内には冬空にも関わらず、各地域を突破してきた選手たちの熱気で溢れていた全日本県大会。

どのチームも『全員』でゴールへの攻防を続ける『集中力』、そして周りとの『コミュニケーション』の意識はとて高いものを感じました。

では、それを実践している中で何が勝敗に影響するのか?

それは試合中にどれだけ『攻めているか』ということだと感じました。

「フィニッシュ（シュート）を何本しているか？」「相手のコートにどれだけボールを運んでいるか？」「ボールを保持し、相手に攻めさせていないか？」など様々な『攻め』の形、時間など『攻める』プレーを試合内にどれだけ効果的にパフォーマンスに表しているかがとても影響しているのではないかと。

川崎市の予選から合わせると約半年間、今大会に臨み続け、最後にまた『課題』をもらい終えることになりました。

『課題』をもらえるということは『成長』出来ることだと思います。
バモスの歴史を数々塗り替えてきた6年生の更なる『進化』に期待下さい。
子どもたちと共に『課題』を乗り越え、『進化』していきたいと思います！

保護者の皆様には、2日間とも、かなりの遠方の中（^^；）沢山の応援を送って頂きました。ありがとうございました（^o^）

【トレセン報告】

【第37回神奈川県少女サッカー選手権大会】にゆりさん、なつみさん、あいなさん、ももはさん、ゆきのさんが幸チエリーズに参加しました。

【第18回神奈川県少女サッカーU10大会】にひよりさん、にちかさん、いおりさん、さやかさん、のぞみさん、ゆうみさんが幸チエリーズに参加しました。

【第15回SAIWAICUP】にきょうすけくん、こうだいくん、あつやくん、しょうきくん、こたろうくん、ゆりさん、せいやくん、はやとくんが幸区トレセンのメンバーとして参加しました。
バモス史上、最多の選出でした！

【MVP：えなみ こたろうくん】が選ばれました。おめでとうございます＼(^o^)/